

3年生 進路だより



『為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』

47期生の皆さん、進級おめでとうございます。

いよいよ3年生にとって、中学校生活最後の1年が始まりました。今年は何をするにも「最後の」という言葉がついてきます。**最高学年**として桜台中学校を引っ張っていく立場であると同時に、**自分の将来**について考えていく必要があります。

小学校から中学校への進路と違い、**自分の進路**を自分で決定していかなければいけません。また、進路先も進学する人や就職する人など…さまざまです。

まずは、クラスや学年**自分たちで学習できる環境**をつくっていくこと、人と人のつながりを大切にすることが大事です。皆さんで助け合いながら、皆さんの進路を切り拓いて欲しいと考えます。

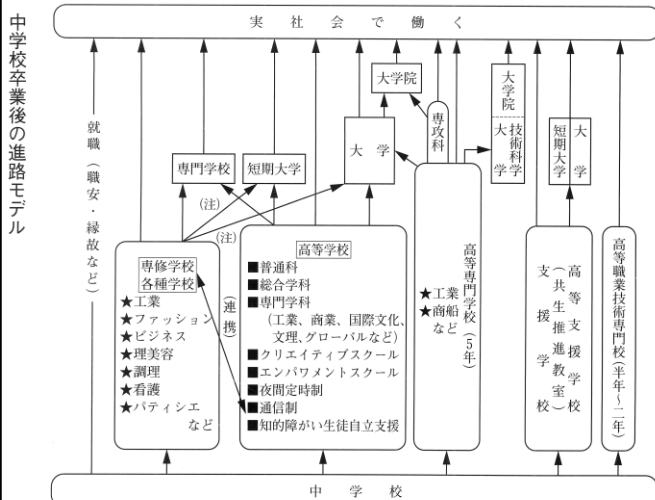
卒業後の進路って

中学校を卒業してからの進路の方向です。これを見ると様々な進路があります。

(昨年度「進路の手引き」より)

卒業後の進路は、大きく3つです。

- (1) 就職する
- (2) 専修学校、高等職業技術専門学校に進学し、その後就職する。
- (3) 高等学校(私立、公立)、高等専門学校(5年間在籍)へ就職する。



上図は今年、皆さんが選択する進路です。**今までの人生で一番大きな選択**になる人もいると思います。そんな選択をする時に、「とりあえず高校へ」「どこでもいいよ」「友達が行くし」などなど、もったいない選択をしてしまわずに、せっかくなら**自分のしたいこと・できること**などをしっかり考えて選択してみませんか？

そのための手助けができればと思い、この「進路だより」を皆さんにお配りしていきたいと考えています。**進路に関する情報や、心構えや学習の話など**進路関係の情報を提供していきますので、よろしくお願ひします。

● 3年生の主な進路関係行事（予定）

月	行 事	月	行 事
4月	全国学力テスト (4/23) 保護者向け進路説明会①(4/27)	11月	第4回学力診断テスト (11/2) 進路懇談会(11/18~24) 2学期期末テスト (11/25~27) 合唱コンクール(11/13)
5月	1学期中間テスト (5/25・26)	12月	2学期末懇談会(12/17~22)
6月	修学旅行(6/2~4) 第1回学力診断テスト (6/12) 1学期期末テスト (6/24~26)	1月	私学受験準備 第5回学力診断テスト (1/13) 専修学校（各種学校）推薦入試(予定) 学年末テスト (1/27~29)
7月	1学期末懇談会(7/10~15) 高等学校体験入学等（夏休み中も開催）	2月	大阪私立入試 (2/10) 公立特別入試 (2/18・19、一部別日) 進路懇談会(2/17~19)
8月	第2回学力診断テスト (8/26)	3月	公立高校特別入試発表(3/1) 公立一般入試 (3/10) 卒業式(3/12)
9月	チャレンジテスト (9/2) 2学期中間テスト (9/24・25) ※大阪府育英会の申請〆切		公立高校一般入試発表(3/18) 公立高校二次選抜試験 (3/24)
10月	第3回学力診断テスト (10/6) 体育大会(10/16) 保護者向け進路説明会②(10/23)	未定	面接練習、進路学活など

3年生は最終学年なので、上の表を見てもわかるように、テストや行事など盛りだくさんです。①**普段の勉強**、②**テスト勉強**、③**部活動**、④**行事**、⑤**習い事・塾**など、しなければならないことが多いです。**一歩ずつ、やるべきことを終わらせていけば、1年後には確実に自分の力になっています。**頑張りましょう。

●保護者のみなさまへ●

今年度の進路指導を担当することになりました、高橋幸久と申します。よろしくお願いいたします。今年度、生徒たちは自分で進路先を決めていくという、人生で初めての経験をします。様々な場面で心が揺れることがあるかと思えます。そこで、保護者の皆様のサポートが必要になります。今年1年、お子様の様子をしっかり見ていただき、対話を大切にしながらご家庭で進路選択を進めていただければ幸いです。また私立・公立のオンライン出願や希望調査などお願いすることも多くなりますが、ご協力お願いいたします。

本校教職員一同、できる限りのサポートをして参りますので、よろしくお願いいたします。なお、ご不明な点等がございましたら、各担任、高橋までご連絡ください。

2026年度スケジュール

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考	登校 日数					
4月	春休み																													16								
5月	テ																															19						
6月			修	修	修							テ												テ	テ	テ						21						
7月																							夏休み															13
8月	夏休み ※学校見学、オープンスクールに参加しよう!																													5								
9月		テ																						テ	テ							19						
10月												テ																				21						
11月			テ											合										テ	テ	テ					19							
12月																															18							
1月	冬休み																													15								
2月																															18							
3月																															10							

春休み ※進路先の準備をしよう!

冬休み

夏休み ※学校見学、オープンスクールに参加しよう!

私立:1月30・31日《和歌山入試》 2月6日《奈良入試》
2月10日《私学入試》

公立:2月14日《特別 音楽科実技》 2月18・19日《特別選抜》
3月10日《一般選抜》 3月24日《二次選抜》

卒業までの登校日数 **194 日**

『為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり』

上杉鷹山（ようざん）

18世紀の江戸時代、10歳のころに上杉家（有名な上杉謙信の大家）の養子となり、17歳で米沢藩（現在の山形県米沢市）の藩主になりました。同時代のできごととしては、田沼意次の政治や、天明のききんの後に活躍した松平定信の寛政の改革が行われました。

もともと米沢藩は120万石（徳川家は400万石）のとても大きな藩でしたが、関ヶ原の戦いで、初代藩主上杉景勝が石田三成に味方し、徳川家と戦いました。負けた藩は領地を取り上げられ潰されることが多い中、120万石から30万石に減らされただけで残されました。その状態でも、藩主は6000人もの部下を辞めさせず、人件費（お給料など）の割合がとて高くなりました…。

上杉鷹山が藩主になった当時の米沢藩は、莫大な借金を抱えたり、天明の大飢饉の影響を受けたり、と会社でいうと倒産寸前の状態でした…。その借金の額は現在のお金で言うと、150～200億円ほどでした。

上杉鷹山は、そのような状況を打開するために、質素儉約な生活を自ら実施し、経費削減を行い、農業改革や産業改革も行い、借金返済を行うなど、藩の財政を立て直しをしました。

上の言葉は、上杉鷹山の代表的な言葉です。藩を立て直すという大きな仕事をした人の言葉ですが、簡単に言うと、

「**何事も受け身で待つだけではなく、自ら動かなければ良い結果は得られない**」
ということです。

皆さんにとって大事な「勉強」に当てはめて考えてみると、「勉強しようかな～、勉強しないといけないな～、と書いていても学力は身につかない！実際に勉強して始めて、学力が身につくことになる！」と行動に移さなくては何事にもなりません。勉強をしても、努力をしても、受験で望んだ結果にならないこともあります。何もしなければ可能性は0%です。最良の結果を得るために「成し遂げる」という強い意志を持ち、行動してこそ、結果が得られます！

皆さんにとって、初めて自分自身の将来を決定することになります。初めてのことで不安でいっぱいだと思います。自分の将来、夢、してみたいことなどを考えて、それを実現するために必要なことを考え、そのために今できることをしましょう。

いずれにしても、まず、動き出すことが大切です。今からでもできることを、少しずつでも始めてみましょう。この一年の過ごし方で、来年の自分の立ち位置が変わります。

この進路だよりは、日々頑張っている皆さんを少しでも支えていけるように、**進路に関する情報や、心構えや学習の話**などをしていけたらと思います。皆さんが読むと同時に必ず家に持って帰って、保護者の人に渡してください。よく机の中に入れておけばよし、気づいたらゴミ箱へ、なんてことがあります。 **自分で判断せずに、必ず持ち帰る！！** お願いします。